

学年だより

第18号 2021年10月19日(火)

自分を大切に 仲間を大切に 豊中市立第十五中学校 42期 第2年

もう一度考えよう～中学校生活折り返し地点～

2学期になって初めての学年集会が10/20(月)にありました。その中で、今後の42期生の課題について中村先生から話をしてもらいました。中学校生活3年間を陸上競技の三段跳びに例えると、2年生の時期はステップになります。「ホップ ステップ ジャンプ」は、二歩目が大事で三歩目へのつなぎになります。つまり、今の2年生の時期を、おろそかにすると大ジャンプはのぞめません。自分の言動や行動を考える良い機会になったと思います。

2年生の2学期は、中学校生活の折り返し地点になります。学校生活にも慣れ、「楽しい」という気持ちを優先してしまい、気が緩んでしまう時期です。いわゆる、なかだるみです。最近の自分の行動・言動を思い返してみてください。授業態度や提出物遅れ、自分のしてしまった事への言い訳など、思いあたる節がある人も少なからずいるはず。一方で、毎日の授業で真面目に取り組んでいる人やリモート授業のお手伝いをしてくれている人、思いやりを持って友達に接してくれる人も中には、たくさんいます。みんながみんな、気が緩んでいるとは言いませんが、42期生の誰か一人が目立った行動をしてしまうと、それは42期生全体の印象につながります。特別なことをしてくださいといってるわけではありません。「自分の行動・言動に責任を持ってほしい」「今まで当たり前できていたことを、きちんとする」それだけです。なぜこんなことを言うかという、君たちはもうすぐ3年生です。何事にも先頭に立って引っ張っていかないといけない立場になります。「まだまだやる～」と思っている人もいるかもしれませんが、本当にあつという間です。まだ間に合います。嫌なことから、目を背けるのではなく向き合ってください。チャレンジしてください。42期生がまだまだこんなものじゃないということは、学年の先生全員が、知っています。だからこそ、気が緩んでしまっているこの時期にもう一度考えて、切り替えてください。学年集会の話を出して、今後につなげていきましょう。

そして明日は、校外学習です。なぜ、校外学習に行くのかについても、上村先生から話をしてもらいました。学校生活の中で、普段できない経験を通して、色々な事を学び、吸収し、立派に成長した姿を見せてください。42期生全員が行ってよかったと思える校外学習にしましょう♪

●中間考査 各教科の講評

国語	今日の学年集会の話でもありましたが、教科問わず、学年としての中だるみが分かりやすく表われたテストだったと思います。普段の授業に臨む姿勢(チャイム席、忘れ物。私語、違うことをする等)や提出物の提出率・質の低下(空欄があるまま出す、字がきたなくなっている、答えしか書かない、プリントが足りない、なくすなど)からある程度は予想されましたが、この結果は決して良くないと思います。きっとそれぞれが実感している所だとは思いますが、とにかく行動で示してください。2年生2学期、待たなすです。やるかやらないか、やる集団に生まれ変わるかは42期みんな次第です。やれる力はあると思いますが持久力がないように思います。いまやろうと思っている人も一時的なものにならないように、まずは期末に向けての1ヶ月でもいいです。やり通してください。見える景色が変わりますので。みんなの頑張りに期待するとともに一緒に頑張りましょう!! ☆国語としては古典教材が続きます。今回のテストの傾向を参考に授業に臨んでください。漢字や言語事項などは完璧に!以上。
数学	第1に、計算ミスで点数を落としている人が多い。数学には様々な分野がありますが、計算はその中でも一番基本となることです。まずは確実な計算力を身に付けてください。それができてからのスピードです。 第2に、解答用紙への転記ミスが多い。問題用紙に書いた答えはあっているのに、解答用紙に書くときにマイナスを付け忘れたり、x、yの値を逆に書いたりなど、防げるミスが目立ちます。しっかり見直しをしましょう。 最後に、全体的に残念な結果である。ほとんどの問題が、一度はやったことがある問題なので、しっかり復習していれば高得点が取れるはず。その準備をしっかりとしていなかった証拠です。何事も準備がすべてです。次のテストに向けて、今から準備していきましょう。
社会	2学期中間テストは、範囲がとても広いテストとなりました。2年生のこの時期には、日本地理を終えなければならないという理由から、テスト一週間前に突入していたにもかかわらず、試験範囲ではない分野の授業を行いました。テストの出来が少し心配ではありましたが、42期の強さを見せつけてくれた結果となりました。学習会に積極的に参加した人や、授業終わりに積極的に質問に来る人、提出物以外でノートをまとめた人など、42期には、陰で頑張っている人がたくさんいます。 ただ、反省すべき点ももちろんあります。1つ目は「漢字間違いの多さ」です。分かっているのに書けないほど、もったいないことはありません。歴史に入ると、さらに難しい漢字と出会います。しっかり書けるように練習しましょう。2つ目は「記述問題の弱さ」です。2点問題を、1点しか取れない人たちがたくさんいました。日頃の授業から、自分の考えを相手に正確に伝える練習をしていきましょう。そして、最後に「授業態度」です。しっか

	<p>り授業を受けている人たちが大半ですが、中には授業中に寝ている人や、私語をしてしまう人、テストさえよければいいなどという考えを持っている人がいます。</p> <p>気づいていないだけで、あなたの行動や発言が周りの人に迷惑をかけています。自分さえよければいいなどという考えは、今すぐ捨ててください。</p> <p>最後に、2年生になってからは日本地理を勉強してきましたが、これから歴史に入ります。「地理は好きだけど、歴史は嫌い。」などという言い訳は通用しません。まずは、歴史を知り、比較し、考察する。そして、何より楽しく学んでいきましょう。授業中の雰囲気大切に、責任ある行動・発言を心がけましょう。</p>
理 科	<p>今回のテストは、生物と物理からの出題でしたが、これまで最も低い平均点になりました。行事があったことなどを除く原因は大きく分けて2つあります。</p> <p>① 物理「電気回路」の計算が難しかったこと ② みんなの生物分野の勉強が不足していたこと</p> <p>平均が下がるのは正直仕方のない範囲です。物理「電気回路」は入試頻出で、難しい問題が出題される分野なので、先生も問題をあまり簡単にすることはできませんでした。</p> <p>しかしその分、生物の問題は簡単にすることを事前に約束していたはずですが、「授業で実施した問題プリントにかなり近い問題ばかりを出題するので、特に問題プリント中心に学習しておくこと」と。それが出来ていない人が多かったのは本当に残念です。生物の基本的な語句さえ覚えてきていない人は、逆に何で点を取るつもりだったのか教えてほしいぐらいです。</p> <p>これは定期テストです。比較的狭い範囲で出題され、問題の傾向もある程度わかっているテストです。みんなは来年には受験に向けて、範囲が広く、出題傾向もはっきりと分からないテストを解いていく必要があります。今のその場しのぎの勉強では、絶対に立ち行かなくなります。もう一度日々の生活・日々の授業から見直してみてください。そして出来ていない点があれば、今すぐ改善してください。これは先生が怒っているから言っているわけではありません。取り返しがつかなくなるのを知っているから言っているんですよ。</p>
	<p>今回のテストは残念な結果でした。まず、問題文をしっかりと読んでいない人がいました。記号で答えるのを英語で書いたり、授業で説明して、練習したのに、テストではまったく違うように書いている人がいました。これからのテスト勉強として、アドバイスを送ります。まずは問題の傾向を理解してください。英語は2観点の問題で作っています。「知識・技能」「思考・判断・表現」です。「知識・技能」とは、特定の文法や単語の働きを理解してい</p>

英 語	<p><u>るか、またある話題について、特定の文法や単語の活用ができているかを見えています。</u> 今回のテストでは、筆記問題〈1〉～〈8〉放送問題(1)(2)です。今回特定した文法とは、不定詞、助動詞、動名詞です。それができなかった人は必ず復習してください。また、<u>be 動詞と一般動詞の区別や3人称単数形の意味が分かっていない人は必ず1年生の1学期の内容から復習してください。</u> 続いて、「思考・判断・表現」とは、コミュニケーションの場面・状況・目的を意識し、今まで学習した文法や単語の中から、適切な表現を書いているかを見えています。また、<u>与えられたある話題の情報を聞き取れたり、読み取れたりしているのかも見えています。</u> 今回のテストでは、筆記問題〈9〉～〈12〉、放送問題(3)(4)です。特に Dayna にクイズを出す問題は、<u>みんなが Dayna を相手にクイズを英語で出すコミュニケーションの場面で、Dayna が答えられるようなコミュニケーションの目的となっている問題です。Dayna を相手になるので、You can ～. You use ～. のように You を使う必要がありました。</u> 授業でも、思考・判断・表現の練習をしています。その時、<u>できなかったことはテストまでにできるようにすることがテスト前学習です。</u> ノートや教科書、授業で配布されたプリントを隅から隅まで読んで理解するのがテスト前学習です。期末テストではそれを必ずしてください。また、<u>分かったふりは絶対にしないでください。分からない場合は友達や先生に頼ってください。テスト前の学習会に参加してください。全部、将来の自分のためですよ。</u></p>
音 楽	<p>全体的にはよく頑張って問題に取り組んでいたと思います。ですが、題名や音楽用語に関しては作詞者・作曲者の意図があるので、必ず教科書通りで覚えておくようにしましょう。</p> <p>また放送問題は少し難しかったように感じています。普段の授業から、雰囲気を感じ取り、メモを取りながら自分の記憶にとどめておいてくださいね。そうすると、「あの曲はどんな曲だったかな・・・」と思い出すきっかけにもなるので普段の授業から、音を聴き、楽しめる歌唱や鑑賞にしていきたいと思います。</p>



しっかり読んで、次の期末テストに向けて「今から」取り組みましょう！！
期末テストは、1か月後ですよ！！